



2020年8月5日

各 位

上場会社名 丸大食品株式会社
 代表者名 代表取締役社長 井上 俊春
 (コード番号 2288)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 加藤 伸佳
 (TEL 072-661-2518)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月20日に公表いたしました2021年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	115,000	800	1,100	450	17.70
今回修正予想(B)	115,000	△600	△350	△600	△23.60
増減額(B-A)	—	△1,400	△1,450	△1,050	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	124,667	2,062	2,379	1,434	56.42

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	240,000	2,000	2,400	1,250	49.17
今回修正予想(B)	240,000	1,200	1,600	500	19.67
増減額(B-A)	—	△800	△800	△750	
増減率(%)	—	△40.0	△33.3	△60.0	
(ご参考) 前期実績(2020年3月期)	245,820	2,617	3,118	1,653	65.04

3. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い発令された緊急事態宣言や外出自粛要請により、自宅で過ごす時間が多くなり、主に外食産業や都市部のコンビニエンスストア向け商品、一部の業務用食材の売上高は減少しました。半面、いわゆる「巣ごもり需要(消費)」により自宅での内食や中食需要が高まったことから、当第1四半期連結累計期間において、ハム・ソーセージ商品やレトルト商品などの売上高は増加しましたが、宣言解除後もお客様の節約志向による価格競争激化や原材料費・物流コストの上昇など非常に厳しい環境が継続すると見込まれることから、各利益段階で前回発表予想を下回る見込みとなりました。

通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経営環境が少なくとも2021年3月期上半期まで継続し、その後下半期から緩やかに回復すると仮定し、現時点で見込める影響を考慮したうえで予想しております。

また、2020年7月1日にトーラク株式会社株式を取得し、当社の2021年3月期の連結業績に特別利益(負ののれん)が発生する見込みですが、金額は現時点では精査中で確定しておらず、業績予想数値には織り込んでおりません。開示すべき事項が発生いたしましたら速やかに開示いたします。

※上記の予想は、発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上